

2011年6月10日
一般社団法人 日本ヒーブ協議会
代表理事 高野 逸子

杉本美穂さんが平成23年度消費者支援功労者表彰 「内閣府特命担当大臣表彰」を受賞しました！

日本ヒーブ協議会会員 杉本美穂さん（ライオン株式会社）が、今年度の消費者支援功労者として消費者庁より表彰されましたのでお知らせします。

主な活動実績

平成20年に日本ヒーブ協議会の30周年記念活動として、生活者と企業のギャップを探り、生活力向上に役立つ「情報カード」を編纂。この「情報カード」の企画・編集リーダーを務める。様々な業種の会員企業に寄せられる100件以上のお客様の声の事例研究から、伝承したい暮らしの基礎知識、現代の生活に活かす基礎知識など、約60件をピックアップし、誤解の原因、役立つ情報、アドバイスをまとめた。この「情報カード」は、国民生活センター、各地の消費生活センター等にも配布され、相談業務に役立てられている。

企業においても、平成21年より「表示改善プロジェクト」を立ち上げ、お客様相談内容を分析し、ユニバーサルデザインの観点で、様々な年齢、知識のお客様にもわかりやすい表示のあり方を研究。「お客様にわかりやすい表示作成のマニュアル」、「UD表示チェックリスト」を作成し、お客様の声を製品表示改善に繋げる社内の仕組みづくりを行う。



ライオン株式会社

ハウスホールド事業本部 統括部 主任部員 杉本美穂さん

ライオン株式会社入社以来、営業、17年間の商品企画を経て、現在の消費者啓発の業務を担当。これまで一貫して「今の生活者に大切なもの、提供すべきものは何か」を追求し、家事に役立つ様々な商品の開発、情報の提供に努める。

日本ヒーブ協議会では、1991年より会員として活動。2008年の日本ヒーブ協議会設立30周年では、現代の生活者の生活力アップに役立つ「情報カード」の編集リーダーとして活躍した。その後「生活者と企業のギャップを探る」の分科会リーダーとして、「生活者にわかりやすい商品表示研究」の研究活動に積極的に取り組み、本年度は当協議会の副代表理事に就任し、今後更なる活躍が期待されている。

～消費者支援功労者表彰について～

消費者利益の擁護及び増進を図ることを目的に、消費者支援活動に極めて顕著な功績のあった個人または団体・グループに対して、その功績をたたえ顕彰する制度です。本年度は5月30日首相官邸にて、「内閣総理大臣表彰」「内閣府特命担当大臣表彰」の表彰式が行なわれました。日本ヒーブ協議会推薦の受賞者は、平成20年度のサントリービジネスエキスパート(株) 近藤 康子さんに次ぎ、2人目となりました。